

## 宮尾彰さん

思い返せば、宍戸監督とおつきあいは、昨年春、新宿駅近くのシアターで『道草』を鑑賞後、ノートを破って感想を書き、受付のお姉さんに託した時から始まりました。小海駅に『駅の待合室』が開かれることになったのは、映画ファンの由井先生と映画館でばったり出会った後、近くのお店でお昼を一緒にしながら話したのがきっかけでした。

映画の中でリョースケさんがタンポポの綿毛を吹くように、私たちがありのままの自分をさらして歩けたら、そこにふれジョブの小さな花が咲くのかもかもしれません。